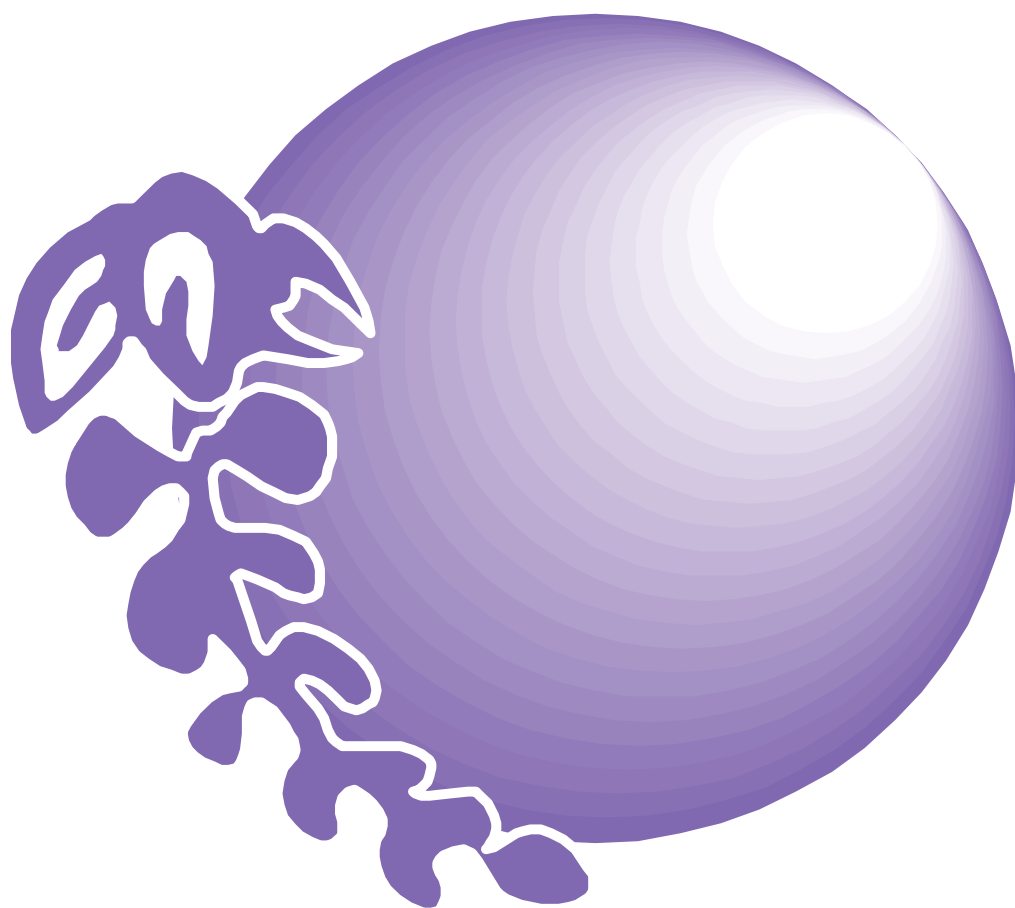


平成19年度

# 事業報告書

(平成19年4月1日から平成20年3月31日)



学校法人 **高崎健康福祉大学**

## 平成19年度 事業報告書 目次

理事長挨拶	1
1 法人の概要	
1 - 1 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況	2
1 - 2 学園の沿革	3
1 - 3 役員・評議員・教職員の概要	4
1 - 4 学校法人組織機構図	5
2 事業の概要	
2 - 1 大学院等開設	6
2 - 2 トピックス	6
2 - 3 施設設備	8
3 財務の概要	
3 - 1 計算書類等	9
3 - 2 消費収支計算の推移	15
3 - 3 消費収支計算の推移のグラフ	16
3 - 4 消費収支計算の財務比率の推移	18
3 - 5 資金収支計算書	19
3 - 6 資金収支計算書 収入の部	19
3 - 7 資金収支計算書 支出の部	19
3 - 8 消費収支計算書	20
3 - 9 貸借対照表	20
3 - 10 監査報告書	21
4 今後の課題	21

## 理事長挨拶

### 新しく生まれ変わった大学像。その未来

#### 学園理事長・学長 須藤賢一（農学博士）

##### 略歴

- ・北海道大学大学院農学研究科博士課程修了
- ・農林水産省森林総合研究所成分利用研究室室長
- ・ポスドクターとしてカナダ・サスカチュワン大学化学工学科で研究活動
- ・平成3年から群馬女子短期大学副学長として学園に赴任、以降同短期大学長、学園理事長として現在に至る
- ・群馬県私立大学協会会長



高崎健康福祉大学は、昨年度薬学部薬学科（6年制）と看護学部看護学科を開設して健康福祉学部医療福祉情報学科、保健福祉学科、健康栄養学科と併せて3学部5学科体制となり、短期大学部は児童福祉学科の単科短期大学へと衣替えしました。また、大学院は健康福祉学研究科修士課程に続いて今年度後期博士課程を開設しました。これによって本学は健康・医療・福祉分野で求められるスペシャリスト、高度専門職に加えて大学や研究所での教育者や研究者を育成する総合大学への一歩を踏み出したこととなります。

2001年、人間尊重、人間理解を基調として「人類の健康と福祉に貢献する」を建学の理念に掲げて開学した本学は、医療機関や福祉施設の電子化や管理運営に指導的な役割を担う情報処理技術者（診療情報管理士など）、福祉現場で被援助者や家族に対する相談業務やケアシステムの構築などを担う社会福祉士や精神保健福祉士、食育や食生活改善の指導者としての管理栄養士、短期大学部では保育士と幼稚園教諭を養成してきましたが、新たに高度医療やチーム医療に適応できる看護師及び臨床薬剤師を育成することになります。さらに、保健福祉学科では本年度から介護福祉士の養成が認可となり、社会福祉士とのダブル資格を有する福祉現場の指導的人材の育成に力を注ぎたいと考えております。

大学にはそれぞれ歴史と伝統があり、個性があります。本学は前身である短期大学の開学から40年の歴史を刻んでおりますが、全く新しく生まれ変わった大学として、現在、存在しております。このように認識しますと“健大精神”とも呼ぶべき本学の伝統の創造は今まさに助走のステージにあるのではないかと思います。その歴史と伝統は、建学の理念の下、先生方の教育と研究への情熱とそれを受け止める学生・院生諸君の気構えと向上心、そして未来の学生諸君の心意気によって言葉となり、本学のバックボーンとなってくるのではないかと考えており、また期待しているところであります。少なくとも、本学は未来に向かって光輝く個性のある大学として存在感を發揮していかなければなりません。皆さん、私たちとともに本学の伝統“健大精神”を創造していきませんか。

# 1 法人の概要

## 1-1 設置する学校・学部・学科及び入学定員、学生数の状況

学校名	学部・専攻・学科・課程	開設年度	入学定員 (人)	編入学定員 (人)	収容定員 (人)	現員 (人)
高崎健康福祉大学	健康福祉学部 医療福祉情報学科	平成13年度	70	3年次 15	310	323
	保健福祉学科		100	2年次 5 3年次 10	435	422
	健康栄養学科		80		320	323
	薬学部 薬学科	平成18年度	90		180	194
	看護学部 看護学科	平成18年度	80	3年次 5	170	190
	計		420	30	1,415	1,452
高崎健康福祉大学 大学院	健康福祉学研究科(修士) 医療福祉情報学専攻	平成17年度	3		6	6
	保健福祉学専攻		3		6	6
	食品栄養学専攻		4		8	5
	健康福祉学研究科(博士) 保健福祉学専攻	平成19年度	3		3	6
	食品栄養学専攻		2		2	2
	計		15		25	25
高崎健康福祉大学 短期大学部	情報文化学科	平成12年度				1
	児童福祉学科	平成14年度	100		180	192
	看護学科	平成15年度			80	91
	計		100		260	284
高崎健康福祉大学 高崎高等学校	普通科 全日制課程	昭和43年度	500		1,500	1,368
高崎健康福祉大学 附属幼稚園	-	昭和49年度	120		360	361

\* 現員数は平成19年5月1日現在

## 1 - 2 学園の沿革

昭和11年	2月10日	須藤和洋裁女学院を創立
昭和24年	2月21日	須藤和洋裁女学院を設立認可
昭和29年	12月18日	財団法人須藤学園を設立認可 須藤高等技芸学校と改称
昭和35年	2月20日	準学校法人須藤学園を設立認可
昭和41年	1月27日	学校法人須藤学園を設立認可
"	"	群馬女子短期大学家政科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和42年	1月23日	群馬女子短期大学国文科を設置認可、同年4月1日から開学
昭和43年	1月17日	群馬女子短期大学附属高等学校普通科「全日制課程」を設置認可、同年4月1日から開校
昭和44年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科・国文学科と改称
昭和45年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を家政専攻(40人)・食物栄養専攻(40人)に専攻分離
昭和46年	4月3日	学校法人群馬女子学園と改称
昭和49年	2月27日	群馬女子短期大学附属幼稚園を設置認可、同年4月1日から開園
昭和63年	12月22日	群馬女子短期大学経営情報学科を設置認可、平成元年4月1日から開学
平成2年	4月1日	群馬女子短期大学家政学科を生活学科に、家政専攻を生活教養専攻と改称
平成11年	12月22日	群馬女子短期大学国文学科を日本語コミュニケーション学科に、経営情報学科を情報文化学科に設置認可、平成12年4月1日から開学
平成12年	12月21日	高崎健康福祉大学健康福祉学部健康情報学科、保健福祉学科、健康栄養学科設置認可、平成13年4月1日から開学
平成13年	4月1日	学校法人高崎健康福祉大学、高崎健康福祉大学短期大学部、高崎健康福祉大学高崎高等学校、高崎健康福祉大学附属幼稚園と改称
平成13年	8月1日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科児童福祉専攻(80人)設置認可、平成14年4月1日から開学
平成13年	10月30日	高崎健康福祉大学短期大学部国文学科及び経営情報学科廃止認可
平成14年	12月19日	高崎健康福祉大学短期大学部看護学科を設置認可、平成15年4月1日から開学
平成16年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部日本語コミュニケーション学科を廃止
平成16年	4月1日	高崎健康福祉大学健康情報学科を医療福祉情報学科に改称し入学定員を70名に、健康栄養学科の入学定員を80名に、高崎健康福祉大学短期大学部生活学科生活教養専攻並びに児童福祉専攻を改組し、生活学科と児童福祉学科を設置
平成16年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科設置認可、平成17年4月1日から開学
平成17年	12月5日	高崎健康福祉大学薬学部薬学科及び看護学部看護学科設置認可、平成18年4月1日から開学
平成18年	11月30日	高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科(博士後期課程)設置認可、平成19年4月1日から開学
平成19年	3月31日	高崎健康福祉大学短期大学部生活学科を廃止
平成19年	9月30日	高崎健康福祉大学短期大学部情報文化学科を廃止

### 1 - 3 役員・評議員・教職員の概要

理事	理事長	須藤 賢一	監事	野口 豊
	副理事長	磯貝 昭夫		伊藤 文隆
	常務理事	平川 敬		
	内部理事	他3名		
	外部理事	他5名		
評議員		25名		
教職員	大・短教員	122名		
	高・幼教員	78名		
	職員	59名		



## 2 事業の概要

### 2-1 大学院等開設

平成19年4月開設

高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科(博士後期課程)開設

平成19年4月、高崎健康福祉大学大学院健康福祉学研究科に保健福祉学専攻博士後期課程及び食品栄養学専攻博士後期課程を開設しました。

保健福祉学専攻では、保健福祉学の視点に立って、新たな対人援助の思想、方法、技術を開発する等の研究に当たるとともに高度な専門知識と指導力を持つ研究者・教育者などの育成に取り組みます。

食品栄養学専攻では研究機関等において食に関する基礎的、応用的な研究開発及び企画運営を指導できる高度の研究者、コーディネーター、保健・医療・福祉などの分野で対象者に適切な助言、指導ができ、研究能力を有する高度の栄養専門家ならびに専門職の教育を担当できる研究指導者の養成に取り組みます。

高崎健康福祉大学健康福祉学部保健福祉学科介護福祉士コース開設

平成19年4月、健康福祉学部保健福祉学科に国家資格である介護福祉士の養成コースを新設しました。定員は40人。国家資格としての介護福祉士が4年間で卒業時に取得できます。保健福祉学科では介護福祉士と合わせて社会福祉士(国家資格受験資格)の取得もすすめ、介護支援と相談支援の二つの援助技術を活用できる人材育成を目指します。

### 2-2 トピックス

高大連携と社会貢献事業の推進

高崎健康福祉大学では入学定員を下回ることなく学生を確保できているが、志願者数は大幅に減少しており、これからの18歳人口の減少を考えると今後の推移は極めて不確かであり、リスクマネジメントを早急に検討し、実施する必要があります。

このような観点から、高大連携事業と社会貢献事業の推進のため学内体制を立ち上げました。

高大連携事業は対象を健大高崎高校とし、大学側として、高校生のカナダ研修における事前学習、生徒・保護者向けガイダンスへの参加を行った。更には高校で実施した学校見学会(中学生・保護者対象)において、高校行事終了後、大学施設見学の協力も行った。

社会貢献事業については、地域貢献推進センターを立ち上げ地域社会との連携を強化するためこれまでの公開講座の充実を図り、一般市民対象講座、専門職対象講座を年間を通して開講し、卒業生のみならず地域住民を含めた生涯教育を実施し、年間8講座開かれ約1,000名が参加しました。また、8月20日に開かれた「こころとからだの健康」では、俳優であり元衆議院議員の森田健作氏による「健康な心と体が生み出す真の『家庭力』」と題した講演も行われました。

大学では産学連携研究を今後も強化し、実学に基づく学生教育と研究活動に取り組んでゆきたいと考えています。

平成19年3月卒業生の就職内定率が大学で98.9%、短期大学部でも98.5%

平成19年3月卒業生の就職内定率は大学で98.9%、短期大学部でも98.5%に達しました。大学・短大ともほぼ前年と同様の数字を残しました。特に大学・医療福祉情報学科、短大・児童福祉学科、生活学科、看護学科においては就職内定率100%を達成しました。また、医療福祉情報学科、児童福祉学科、看護学科の3学科は前年も同様に100%を達成しており、2年連続の結果となりました。

就職を支援するキャリアサポートセンターでは、個人指導に重点を置き、アドバイザーの先生方との連携を密にして個々人の希望・適正を把握し、多様な採用試験に対応できるよう懇切丁寧な心がけており、今後もキャリアサポートセンターを中心に全学挙げて「学生の大学生活の集大成としての就職」の支援に取り組んでいます。

なお、学科別内訳は以下の通りです。

表1 健康福祉学部就職内定率

健康福祉学部	医療福祉情報	保健福祉	健康栄養	合計
卒業者	50名	100名	55名	205名
就職希望者	46名	92名	50名	188名
就職者数	46名	91名	49名	186名
内定率	100.0%	98.9%	98.0%	98.9%



表2 短期大学部就職内定率

短期大学部	児童福祉	生活	情報文化	看護	合計
卒業生	102名	26名	25名	75名	228名
就職希望者	92名	25名	22名	65名	204名
就職者数	92名	25名	19名	65名	201名
内定率	100.0%	100.0%	86.4%	100.0%	98.5%

#### キャンパス内全面禁煙化1年

本学園ではキャンパス内全面禁煙化を実施し、1年が経過しました。禁煙化は本学の建学の理念「人類の健康と福祉に貢献する」の実践行動として、全ての教職員と学生が一体になって取り組む必要があります。そこで、禁煙化活動をステップアップするため、平成19年4月に「禁煙宣言者」を募集し、その結果1,398名から禁煙宣言書が集まりました。

#### 高等学校創立40周年記念事業

##### 医療福祉先進国視察研修カナダ生徒派遣事業

平成19年7月10日から24日までの2週間、医療福祉の先進国であるカナダへ18名の生徒を派遣しました。一人ひとりがカナダの家庭にホームステイし、現地で様々な体験学習をすることができました。英語学習は勿論のこと、文化や医療などに触れることで、日本との違いを肌で感じ、自分自身が目指す将来についても再考できる充実した研修となりました。

#### 野球場建設

高校の東端に室内練習場、クラブハウスを備えた野球部専用グラウンドが完成しました。平成19年5月より使用可能となり、6月には招待試合も行われました。

#### その他の事業

・平成19年3月に実施された、第21回管理栄養士国家試験で大学健康福祉学部健康栄養学科卒業生の合格率が96.2%に達しました。全国平均は35.2%でこれを大きく上回り、新卒のみの全国平均(80.6%)も上回る結果を残しました。

・平成19年2月に実施された、第96回看護師国家試験で短期大学部看護学科卒業生の合格率が94.7%に達し、全国平均(90.6%)を上回る結果を残しました。

・大学3号館に設置している子ども・家族支援センターにおいて親子ふれあい教室を実施しました。全部で三期行い、各期5日間活動で、ふれあい遊びや手遊び、担当教員による相談等を行いました。また、お母さん同士の貴重な交流の場ともなり、充実した活動となりました。

・衆議院「看護問題対策議員連盟」主催公募「看護と政策」視聴感想文において大学看護学部看護学科2年生3名が入選しました。3名は平成19年9月28日・29日の2日間、国会見学・議員との懇談会・日本看護協会見学厚労省見学・夕食会・東京観光等に招待されました。

・平成19年8月27日に高崎健康福祉大学・高崎健康福祉大学発ベンチャー企業マッシュ・テック株式会社の両主催で「県産梅オガクスを利用したきのこ保健機能食品の開発プロジェクト公開シンポジウム」が開催されました。

このシンポジウムは、梅林から排出される剪定枝をきのこの培地としてリサイクル利用し、新たな地域農産物としてビジネスモデルに挑戦する「梅オマス」プロジェクト(高崎健康福祉大学・NPOぐんま・高崎市・箕郷地区の梅農家)が連携して進めてきた研究成果とこれからの可能性を探ることを目的として開催されました。

これまで事業化に向けた調査研究の取り組みは、経済産業省のサポートを受けてきましたが、本事業の実用化研究としては、マッシュ・テック株式会社が群馬県のR&Dサポート事業(政策課題遂行型実用化研究補助)に認定され、産学官民連携研究として取り組んでいます。

・全国の大学の研究成果見本市で、大学発の「知」を求める企業を中心に述べ約4万人の来訪者のあるビッグイベントであるイノベーション・ジャパン2007(平成19年9月12～14日開催)に大学健康福祉学部医療福祉情報学科の竹内裕之教授の研究室が「個人健康管理のための時系列データ解析システム」を出展しました。竹内研究室の研究成果は今年で4年連続の採択となりました。

・大学看護学部2年次生、編入3年生17名を対象にした米国・ニューヨークへの海外国際研修が平成19年9月17日(月)～9月24日(月)の日程で行われました。ニューヨークで学生は州立・私立の2つの看護大学での授業の聴講や小児科、精神科、ホスピス、リハビリテーション施設の見学も行いました。

異文化の中で初めは学生たちの戸惑いも大きかったようですが、帰国する頃には目を輝かせさまざまな体験を得て、国際的な視野を獲得し研修を終えることができました。

・高崎健康福祉大学は、「DIME『大学は美味しい!!』フェア」に食の未来を創造する大学として選定され、平成19年2月16日(土)～2月20日(水)の5日間、高島屋新宿店11階催会場に出展いたしました。このフェアは、北は北海道、南は九州の大学から、大学人が研究開発に携わったユニークな食品を一堂に集めて、展示即売をおこなうイベントで、全国24大学の出展がありました。このような企画は日本初で健康福祉学部健康栄養学科の江口文陽教授が、群馬県との共同研究により開発した「ハタケシメジ」をはじめ、ヤマブシタケを含有した味噌など、機能性食品の商品を多数展示即売しました。

・短期大学部田島貞子学部長が、「第11回秩父宮妃記念結核予防功労賞」を受賞し、平成20年3月に新潟県新潟市で開催された「第59回結核予防全国大会」にて表彰式が行われました。

・大学健康福祉学部医療福祉情報学科は、難関資格といわれている基本情報技術者試験で平成19年度春期試験において4名の合格者を出しました。

・平成19年10月、高校において人間探求講座(PTA主催)ということで「みんな地球に生きる人」というテーマでアグネスチャンによる講演が体育館で行われました。生徒と保護者合わせて約700名の参加があり、世界には飢えに苦しむ多くの人々がいる現状、そして豊かな国に生まれた私達が同じ地球人として出来ることを改めて考えさせられる機会となりました。

・平成19年6月、高校女子ソフトテニス部が札幌市営円山庭球場で行われたハイスクールジャパンカップにおいて、守屋舞・齋藤みどりペアが見事優勝し、日本一の栄光に輝きました。この他にも団体として、全国選抜大会準優勝・全国高校総体3位・国民体育大会3位という戦績を収めました。

・平成20年1月、高校スケート部の東城有香が長野県で開催された第63回国民体育大会冬季大会スケート競技会ショートトラック少年女子1000Mにおいて6位入賞の快挙を成し遂げました。

・関東大会において、男子剣道部山田祥平が個人3位に、カヌー部(女子)がカヤックフォアで3位に入賞しました。カヌー部は関東選抜大会においても同種目で2位に輝きました。

・附属幼稚園において食育プロジェクトとして、大学健康福祉学部健康栄養学科の学生と一緒に調理を行ったり、会食し交流や食育に努めています。また、母親の食育プロジェクト、父と子の食育プロジェクトも同時に行い家庭の食育にも努めています。

・附属幼稚園において高崎乗馬クラブに出向き、サラブレッドやポニーと触れ合ったり、クラブで働く人々の様子を見学、交流したりしています。園にはポニーが来演し、実際に乗ったり、ブラッシング、エサやりや聴診器で心音を聞くなど動物との触れ合いを通し、命の大切さを感じられるような保育に努めています。

・附属幼稚園ではその他、未就園児を対象としたひよこ保育、外国人先生との交流、健大高崎高校の天体ドームを活用した夜空を見る集い等も行っています。

## 2-3 施設設備

### 高校第3校舎男子トイレ棟新設

高校共学化から8年目を迎え男子生徒の数も増加したため、第3校舎南側に男子トイレ棟を新設しました。センサーライトを使用するなど最新の設備を整えています。

### 高校武道館下特別教室増築

武道館下に美術室と家庭科室を備えた特別教室を増築しました。生徒数の増加に伴い既存の美術室と家庭科室を普通教室にするため、教育環境の充実をはかりました。

### 3 財務の概要

#### 3 - 1 計算書類等

#### 資金収支計算書

平成19年 4月 1日から  
平成20年 3月31日まで

(単位 : 円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,983,620,000	2,981,707,290	1,912,710
手数料収入	87,840,000	89,378,110	1,538,110
寄付金収入	20,870,000	20,688,071	181,929
補助金収入	864,380,000	872,705,586	8,325,586
国庫補助金収入	410,100,000	410,351,000	251,000
県補助金収入	416,320,000	424,392,186	8,072,186
市町村補助金収入	37,960,000	37,962,400	2,400
資産運用収入	42,330,000	42,900,463	570,463
資産売却収入	180,100,000	180,612,992	512,992
事業収入	114,100,000	114,453,660	353,660
雑収入	67,280,000	66,626,309	653,691
前受金収入	522,950,000	582,140,000	59,190,000
その他の収入	95,090,000	96,655,071	1,565,071
資金収入調整勘定	686,870,000	686,796,740	73,260
前年度繰越支払資金	940,340,000	940,343,934	
収入の部 合計	5,232,030,000	5,301,414,746	69,384,746
支出の部			
人件費支出	2,228,920,000	2,229,571,945	651,945
教育研究経費支出	814,420,000	802,514,515	11,905,485
管理経費支出	303,650,000	290,624,666	13,025,334
借入金等利息支出	3,700,000	3,698,054	1,946
借入金等返済支出	266,600,000	266,600,000	0
施設関係支出	160,510,000	159,868,719	641,281
設備関係支出	222,740,000	224,479,806	1,739,806
資産運用支出	248,610,000	248,602,969	7,031
その他の支出	42,430,000	42,263,610	166,390
(予備費)	<sup>(0)</sup> 20,000,000		20,000,000
資金支出調整勘定	62,390,000	70,631,146	8,241,146
次年度繰越支払資金	982,840,000	1,103,821,608	120,981,608
支出の部 合計	5,232,030,000	5,301,414,746	69,384,746

資金収支内訳表

平成19年 4月 1日から  
平成20年 3月31日まで

収入の部

(単位：円)

科目	部門	学校法人	高崎健康福祉大学	短期大学部	健大高崎高等学校	附属幼稚園
学生生徒等納付金収入		0	2,028,183,520	305,203,500	521,181,770	127,138,500
手数料収入		0	47,485,940	3,920,650	37,677,520	294,000
寄付金収入		0	13,728,000	2,724,000	3,806,000	430,071
補助金収入		0	399,974,864	45,509,064	377,189,258	50,032,400
国庫補助金収入		0	364,865,000	45,486,000	0	0
県補助金収入		0	109,864	23,064	377,189,258	47,070,000
市町村補助金収入		0	35,000,000	0	0	2,962,400
資産運用収入		1,977,000	24,657,779	5,356,196	8,400,718	2,508,770
資産売却収入		180,512,992	0	0	100,000	0
事業収入		0	58,273,455	13,983,896	41,108,959	1,087,350
雑収入		1,323,100	12,872,608	2,221,137	46,697,419	3,512,045
計		183,813,092	2,585,176,166	378,918,443	1,036,161,644	185,003,136

支出の部

(単位：円)

科目	部門	学校法人	高崎健康福祉大学	短期大学部	健大高崎高等学校	附属幼稚園
人件費支出		26,896,719	1,306,117,332	194,688,214	603,511,917	98,357,763
教育研究経費支出		0	454,813,943	71,975,935	237,598,500	38,126,137
管理経費支出		12,931,985	173,528,120	35,272,080	63,110,830	5,781,651
借入金等利息支出		0	651,420	0	2,118,740	927,894
借入金等返済支出		0	162,500,000	0	66,600,000	37,500,000
施設関係支出		0	93,665,963	6,734,712	59,468,044	0
設備関係支出		2,700,000	182,505,259	27,540,427	9,104,055	2,630,065
計		42,528,704	2,373,782,037	336,211,368	1,041,512,086	183,323,510

消費収支計算書

平成19年 4月 1日から  
平成20年 3月31日まで

(単位：円)

収入の部			
科目	予算	決算	差異
学生生徒等納付金	2,983,620,000	2,981,707,290	1,912,710
手数料	87,840,000	89,378,110	1,538,110
寄付金	30,670,000	33,953,580	3,283,580
補助金	864,380,000	872,705,586	8,325,586
国庫補助金	410,100,000	410,351,000	251,000
県補助金	416,320,000	424,392,186	8,072,186
市町村補助金	37,960,000	37,962,400	2,400
資産運用収入	42,330,000	42,900,463	570,463
資産売却差額	13,760,000	13,763,842	3,842
事業収入	114,100,000	114,453,660	353,660
雑収入	67,280,000	66,626,309	653,691
帰属収入 合計	4,203,980,000	4,215,488,840	11,508,840
基本金組入額 合計	631,900,000	628,011,541	3,888,459
消費収入の部 合計	3,572,080,000	3,587,477,299	15,397,299
支出の部			
人件費	2,228,920,000	2,229,571,945	651,945
教育研究経費	1,290,920,000	1,265,122,124	25,797,876
管理経費	340,250,000	322,238,127	18,011,873
借入金等利息	3,700,000	3,698,054	1,946
資産処分差額	8,450,000	9,153,937	703,937
(予備費)	<sup>(0)</sup> 20,000,000		20,000,000
消費支出の部 合計	3,892,240,000	3,829,784,187	62,455,813
当年度消費支出超過額	320,160,000	242,306,888	
前年度消費支出超過額	2,988,540,000	2,988,545,099	
翌年度消費支出超過額	3,308,700,000	3,230,851,987	

消費収支内訳表

平成19年 4月 1日から  
平成20年 3月31日まで

収入の部

(単位：円)

科目	部門	学校法人	高崎健康福祉大学	短期大学部	健大高崎高等学校	附属幼稚園
学生生徒等納付金収入		0	2,028,183,520	305,203,500	521,181,770	127,138,500
手数料収入		0	47,485,940	3,920,650	37,677,520	294,000
寄付金収入		0	26,309,892	3,371,127	3,842,490	430,071
補助金収入		0	399,974,864	45,509,064	377,189,258	50,032,400
国庫補助金収入		0	364,865,000	45,486,000	0	0
県補助金収入		0	109,864	23,064	377,189,258	47,070,000
市町村補助金収入		0	35,000,000	0	0	2,962,400
資産運用収入		1,977,000	24,657,779	5,356,196	8,400,718	2,508,770
資産売却収入		13,663,842	0	0	100,000	0
事業収入		0	58,273,455	13,983,896	41,108,959	1,087,350
雑収入		1,323,100	12,872,608	2,221,137	46,697,419	3,512,045
帰属収入 合計		16,963,942	2,597,758,058	379,565,570	1,036,198,134	185,003,136
基本金組入額 合計		2,700,000	427,047,529	31,418,608	126,715,339	40,130,065
消費収入の部 合計		14,263,942	2,170,710,529	348,146,962	909,482,795	144,873,071

支出の部

(単位：円)

科目	部門	学校法人	高崎健康福祉大学	短期大学部	健大高崎高等学校	附属幼稚園
人件費支出		26,896,719	1,306,117,332	194,688,214	603,511,917	98,357,763
教育研究経費支出		0	694,856,816	195,200,148	318,695,330	56,369,830
管理経費支出		15,851,255	181,709,286	42,981,458	74,345,423	7,350,705
借入金等利息		0	651,420	0	2,118,740	927,894
資産処分差額		704,000	7,600,612	0	849,325	0
消費支出の部 合計		43,451,974	2,190,935,466	432,869,820	999,520,735	163,006,192

貸借対照表

平成20年 3月31日まで

(単位：円)

資 産 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定資産	10,636,978,218	10,660,985,372	24,007,154
有形固定資産	9,951,873,778	10,056,930,751	105,056,973
その他の固定資産	685,104,440	604,054,621	81,049,819
流動資産	1,226,978,989	1,064,810,772	162,168,217
資産の部 合計	11,863,957,207	11,725,796,144	138,161,063
負 債 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
固定負債	116,800,000	233,400,000	116,600,000
流動負債	824,486,515	955,430,105	130,943,590
負債の部 合計	941,286,515	1,188,830,105	247,543,590
基 本 金 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
第1号基本金	13,830,522,679	13,202,511,138	628,011,541
第3号基本金	100,000,000	100,000,000	0
第4号基本金	223,000,000	223,000,000	0
基本金の部 合計	14,153,522,679	13,525,511,138	628,011,541
消 費 収 支 差 額 の 部			
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
翌年度繰越消費支出超過額	3,230,851,987	2,988,545,099	242,306,888
消費収支差額の部 合計	3,230,851,987	2,988,545,099	242,306,888
科 目	本 年 度 末	前 年 度 末	増 減
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部 合計	11,863,957,207	11,725,796,144	138,161,063

## 財 産 目 録

平成20年 3月31日まで

(単位 : 円)

科 目	19年度末
<b>(1) 資産総額</b>	<b>11,863,957,207</b>
<b>1、基本財産</b>	<b>9,951,873,778</b>
(1)土地	102,049.69m <sup>2</sup> 1,244,790,899
(2)建物	51,781.71m <sup>2</sup> 6,510,736,675
建設仮勘定	90,160,000
(3)構築物	321,004,724
(4)図書	146,011冊 453,286,486
(5)教具・校具、及び備品	17,371点 1,324,473,647
(6)その他(車両)	7,421,347
<b>2、運用財産</b>	<b>1,912,083,429</b>
(1)預金、現金	1,103,821,608
(2)積立金	302,782,602
(3)有価証券	392,502,450
(4)借地権	2,500,000
(5)電話加入権	952,358
(6)出資金	500,000
(7)長期貸付金	15,900,000
(8)敷金	9,281,901
(9)未収入金	77,796,740
(10)短期貸付金	5,300,000
(11)前払金	745,770
<b>(2) 負債総額</b>	<b>941,286,515</b>
<b>1、固定負債</b>	<b>116,800,000</b>
(1)長期借入金	116,800,000
<b>2、流動負債</b>	<b>824,486,515</b>
(1)短期借入金	116,600,000
(2)前受金	582,140,000
(3)未払金	69,874,486
(4)預り金	16,557,158
(5)修学旅行預り金	39,314,871



3 - 2 消費収支計算の推移

(単位：円)

学 園	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
帰属収入	3,322,171,505	3,552,888,005	3,789,988,756	4,215,488,840
消費支出	3,133,141,203	3,145,958,408	3,638,723,080	3,829,784,187
人件費	1,706,488,291	1,758,378,500	2,098,841,357	2,229,571,945
教育研究経費	785,426,189	946,364,816	1,149,926,040	1,265,122,124
管理経費	288,183,827	351,074,493	342,994,673	322,238,127
その他	353,042,896	90,140,599	46,961,010	12,851,991

法 人	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
帰属収入	2,277,400	86,145,377	10,655,788	16,963,942
消費支出	292,838,619	115,691,152	82,131,187	43,451,974
人件費	26,978,711	32,971,210	24,938,480	26,896,719
教育研究経費	0	0	0	0
管理経費	20,305,461	57,624,685	15,384,687	15,851,255
その他	245,554,447	25,095,257	41,808,020	704,000

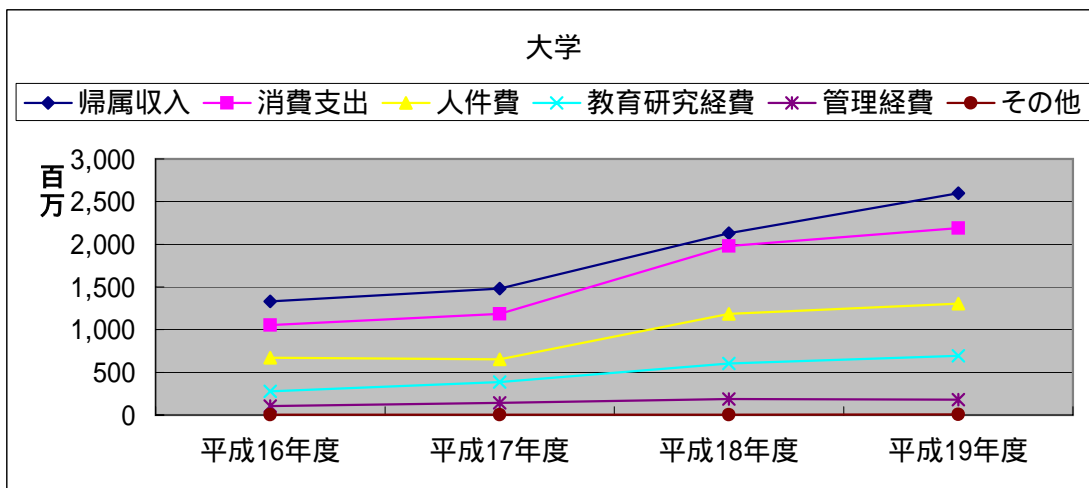
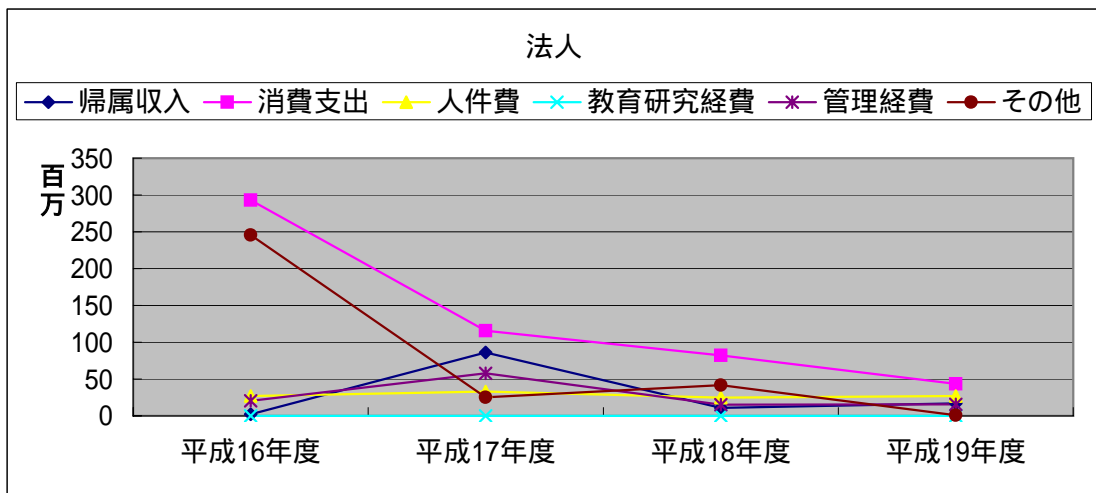
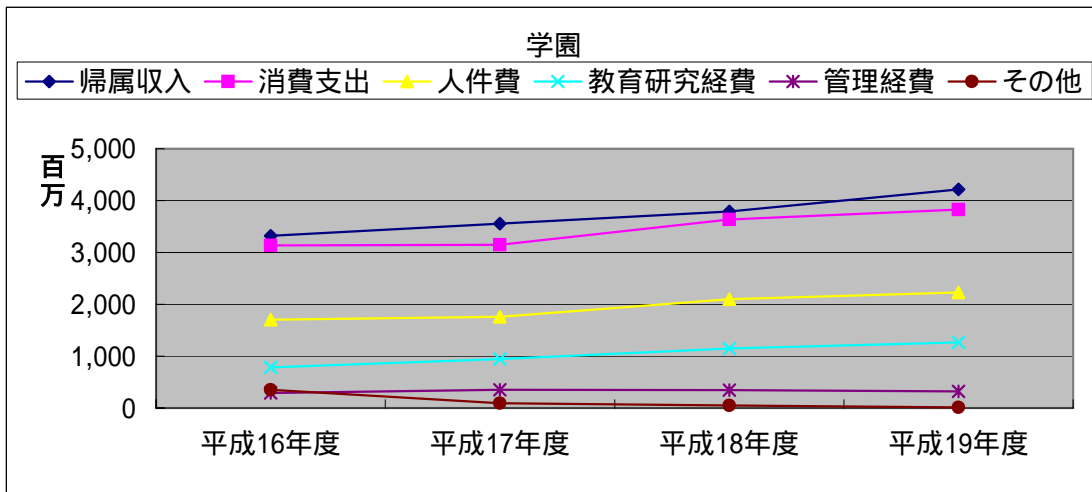
大 学	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
帰属収入	1,332,940,628	1,479,880,754	2,131,181,018	2,597,758,058
消費支出	1,054,399,664	1,184,008,641	1,978,541,616	2,190,935,466
人件費	671,293,111	651,210,028	1,184,661,175	1,306,117,332
教育研究経費	276,342,561	386,771,159	604,969,426	694,856,816
管理経費	104,888,582	141,793,854	185,747,091	181,709,286
その他	1,875,410	4,233,600	3,163,924	8,252,032

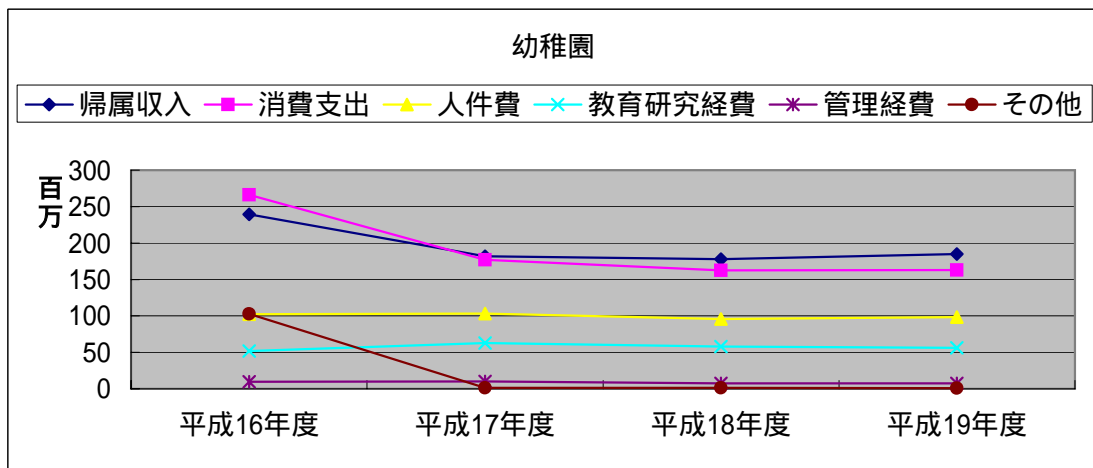
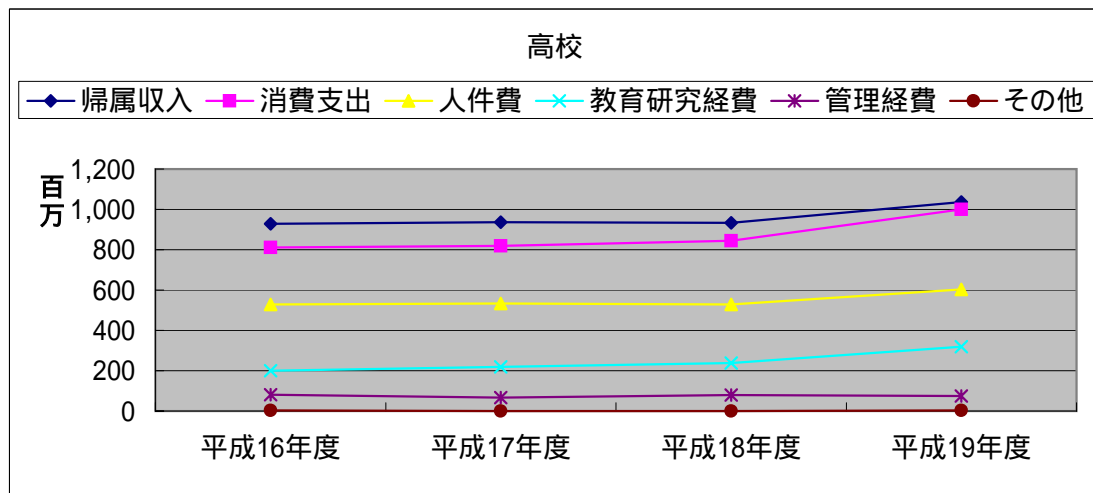
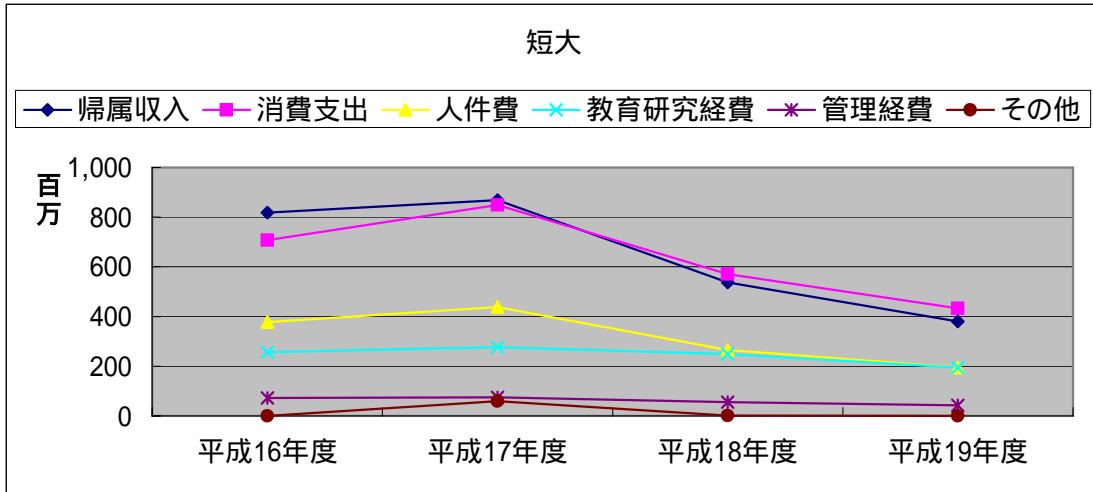
短 大	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
帰属収入	818,289,379	867,977,849	537,399,118	379,565,570
消費支出	707,958,941	849,251,715	570,985,062	432,869,820
人件費	378,178,874	437,778,814	265,672,560	194,688,214
教育研究経費	257,051,734	277,136,055	248,988,431	195,200,148
管理経費	72,728,333	74,848,411	55,600,399	42,981,458
その他	0	59,488,435	723,672	0

高 校	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
帰属収入	929,273,910	937,062,456	933,000,276	1,036,198,134
消費支出	811,702,148	819,780,065	844,358,464	999,520,735
人件費	527,826,972	533,101,123	527,785,343	603,511,917
教育研究経費	200,362,863	219,703,280	237,774,947	318,695,330
管理経費	80,714,935	66,854,409	78,798,174	74,345,423
その他	2,797,378	121,253	0	2,968,065

幼稚園	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
帰属収入	239,390,188	181,821,569	177,752,556	185,003,136
消費支出	266,241,831	177,226,835	162,706,751	163,006,192
人件費	102,210,623	103,317,325	95,783,799	98,357,763
教育研究経費	51,669,031	62,754,322	58,193,236	56,369,630
管理経費	9,546,516	9,953,134	7,464,322	7,350,705
その他	102,815,661	1,202,054	1,265,394	927,894

3 - 3 消費収支計算の推移のグラフ





3 - 4 消費収支計算の財務比率の推移

(%)

学園	算式	16年度	17年度	18年度	19年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	51.3	49.4	55.3	52.8
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	23.6	26.6	30.3	30.0
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	8.6	9.8	9.0	7.6
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	94.3	88.5	96.0	90.8

法人	算式	16年度	17年度	18年度	19年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	1184.6	38.2	234.0	158.5
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	0.0	0.0	0.0	0.0
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	891.6	66.8	144.3	93.4
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	12858.4	134.2	770.7	256.1

大学	算式	16年度	17年度	18年度	19年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	50.3	44.0	55.5	50.2
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	20.7	26.1	28.3	26.7
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	7.8	9.5	8.7	6.9
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	79.1	80.0	92.8	84.3

短大	算式	16年度	17年度	18年度	19年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	46.2	50.4	49.4	51.2
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	31.4	31.9	46.3	51.4
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	8.8	8.6	10.3	11.3
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	86.5	97.8	106.2	114.0

高校	算式	16年度	17年度	18年度	19年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	56.7	56.8	56.5	58.2
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	21.5	23.4	25.4	30.7
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	8.6	7.1	8.4	7.1
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	87.3	87.4	90.4	96.4

幼稚園	算式	16年度	17年度	18年度	19年度
人件費比率	人件費 / 帰属収入	42.6	56.8	53.8	53.1
教育研究経費比率	教育研究経費 / 帰属収入	21.5	34.5	32.7	30.4
管理経費比率	管理経費 / 帰属収入	3.9	5.4	4.1	3.9
消費支出比率	消費支出 / 帰属収入	111.2	97.4	91.5	88.1

### 3 - 5 資金収支計算書

「資金収支計算書」は学校法人の当該会計年度の諸活動に対応する、すべての収入・支出の内容を明らかにするものであり、かつ支払い資金の収入・支出の顛末を明らかにするものであります。

#### 3 - 6 資金収支計算書 収入の部

学生生徒等納付金収入予算2,983,620千円に対し決算2,981,707,290円で1,912,710円の減額、手数料収入予算87,840千円に対し決算89,378,110円で1,538,110円の増額、これは受験者数の増加による入学検定料収入が増額になったためである。寄付金収入予算20,870千円に対し決算20,688,071円で181,929円の減額、補助金収入予算864,380千円に対し決算872,705,586円で8,325,586円の増額となったが、これは幼稚園への県補助金が増額されたためである。資産運用収入予算42,330千円に対し決算42,900,463円で570,463円の増額で、これは講義室等施設利用が増加したことが一因である。資産売却収入予算180,100千円に対し決算180,612,992円で512,992円の増額、事業収入は学生寮及び学生駐車場の管理費、受託研究費収入であり、予算114,100千円に対し決算114,453,660円で353,660円の増額で、これは受託研究費収入が増加したことが一因である。雑収入は予算67,280千円に対し決算66,626,309円で653,691円の減額、前受金収入予算522,950千円に対し決算582,140千円で59,190千円の増額で、これは大学・高校の入学予定者が定員を上回ったためである。その他の収入予算95,090千円に対し決算96,655,071円で1,565,071円の増額、資金収入調整勘定予算マイナス686,870千円に対し決算マイナス686,796,740円でマイナス73,260円の減額、前年度繰越支払資金予算940,340千円に対し決算940,343,934円となり、収入の部合計予算5,232,030千円に対し決算5,301,414,746円で69,384,746円の増額となった。

#### 3 - 7 資金収支計算書 支出の部

人件費支出予算2,228,920千円に対し決算2,229,571,945円で651,945円の増額、教育研究経費支出予算814,420千円に対し決算802,514,515円で11,905,485円の減額で、これは個人研究費が予算計上時より減額となったためである。管理経費支出予算303,650千円に対し決算290,624,666円で13,025,334円の減額となったが、これは印刷製本費支出及び公租公課支出が予算計上時より減額となり、広告掲載料を次年度に繰り延べたためである。借入金等利息支出予算3,700千円に対し決算3,698,054円で1,946円の減額、借入金等返済支出予算266,600千円に対し決算266,600千円で同額となった。施設関係支出予算160,510千円に対し決算159,868,719円で641,281円の減額で、これは建物支出が予算計上時より減額となったためである。設備関係支出予算222,740千円に対し決算224,479,806円で1,739,806円の増額となった。健康福祉学部の教育研究用機器備品購入が増加したためである。資産運用支出予算248,610千円に対し決算248,602,969円で7,031円の減額、その他の支出予算42,430千円に対し決算42,263,610円で166,390円の減額となった。資金支出調整勘定予算マイナス62,390千円に対し決算マイナス70,631,146円でマイナス8,241,146円の増額となり、次年度繰越支払資金予算982,840千円に対し決算1,103,821,608円で120,981,608円の増額となり、支出の部合計予算5,232,030千円に対し決算5,301,414,746円で69,384,746円の増額となった。

### 3 - 8 消費収支計算書

「消費収支計算書」は当該会計年度における消費収支の均衡状態とその内容を明らかにし、学校法人の経営状況が健全であるかどうかを示すもので、計算目的に違いはありますが、いわば企業会計の損益計算書にあたるものであります。

消費収支計算書消費収入の部、帰属収入合計予算4,203,980千円に対し決算4,215,488,840円で11,508,840円の増額で、基本金組入額合計予算マイナス631,900千円に対し決算マイナス628,011,541円でマイナス3,888,459円の減額となり、消費収入の部合計予算3,572,080千円に対し決算3,587,477,299円で15,397,299円の増額となった。

消費支出は合計予算3,892,240千円に対し決算3,829,784,187円で62,455,813円の減額となり、当年度消費支出超過額は242,306,888円、前年度繰越消費支出超過額は2,988,545,099円、翌年度繰越消費支出超過額は3,230,851,987円となった。

### 3 - 9 貸借対照表

#### 資産の部

固定資産本年度末10,636,978,218円に対し前年度末10,660,985,372円で24,007,154円の減額、流動資産本年度末1,226,978,989円に対し前年度末1,064,810,772円で162,168,217円の増額となり、資産の部合計本年度末11,863,957,207円に対し前年度末11,725,796,144円で138,161,063円の増額となった。

#### 負債の部

固定負債本年度末116,800千円に対し前年度末233,400千円で116,600千円の減額、流動負債本年度末824,486,515円に対し前年度末955,430,105円で130,943,590円の減額であり、負債の部合計本年度末941,286,515円に対し前年度末1,188,830,105円で247,543,590円の減額となった。

#### 基本金の部

第1号基本金は固定資産購入のためのものであり、本年度末13,830,522,679円に対し前年度末13,202,511,138円で628,011,541円の増額、第3号基本金は奨学基金であり、本年度末100,000千円に対し前年度末100,000千円で同額、第4号基本金は経常経費、減価償却分を除く1カ月分を保持するためのものであり、本年度末223,000千円に対し前年度末223,000千円で同額となった。

#### 消費収支差額の部

消費収支差額の部合計は本年度末マイナス3,230,851,987円に対し前年度末マイナス2,988,545,099円でマイナス242,306,888円の増額となり、負債の部、基本金の部、消費収支差の部合計本年度末11,863,957,207円に対し前年度末11,725,796,144円で138,161,063円の増額決算となった。

## 監 査 報 告 書

学校法人 高崎健康福祉大学  
理事長 須藤 賢一 殿

平成 20 年 5 月 27 日

学校法人 高崎健康福祉大学

監 事 野口 豊



監 事 伊藤 文隆



私たち監事は、私立学校法 37 条第 3 項及び学校法人高崎健康福祉大学南附行為第 7 条各号の定めに基づき、平成 19 年度（平成 19 年 4 月 1 日から平成 20 年 3 月 31 日まで）の法人の財産の状況及び理事の業務の執行の状況を監査いたしました。その結果につき下記のとおり報告いたします。

### 1. 監査方法の概要

監事は、理事会、評議員会に出席したほか、理事から業務執行および財産の状況につき説明を求め、報告を聴取しました。また、会計監査人である「新日本監査法人」公認会計士と連携をとり、計算書類につき検討を加えた。

### 2. 監査の結果

- (1) 財産目録、事業報告書、貸借対照表及び収支計算書は、法令及び南附行為に従い法人の財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 理事の業務の執行に関しては、不正の行為がなく、かつ、法令及び南附行為に違反する重大な事実は認められません。

以上

## 4 今後の課題

本法人は『人類の健康と福祉に貢献する人材の養成』を行うことを目的として、平成13年に健康福祉学部(医療福祉情報学科、保健福祉学科、健康栄養学科)を開設し、爾来平成16年に短期大学部児童福祉学科、平成17年、平成19年に大学院健康福祉学研究科博士前後期課程、平成18年に薬学部(6年制)、看護学部を開設し、平成20年度現在で大学院博士前後期課程及び4学部体制が整備完了している。平成20年5月1日現在での大学院を合わせた全収容定員1,800名に対し、現員は1,806名である。

今後の改革予定では、平成21年度に医療福祉情報学科を医療情報学科、保健福祉学科を社会福祉学科と名称変更し学科の性格を高校生に対して解りやすくすることで受験生の増加を図ると同時に両学科の適正定員(編入学定員を含む)を見直す。

また平成22年度にコメディカル人材の養成強化の一環として、看護学部を保健医療学部と名称変更しこの学部に理学療法学科(定員60名)を増設する予定である。

また現在、平成21年度機関別第三者評価を受けるべく学内で自己点検評価の実施中でありこの点検評価を参考にして大学における、教育・研究・地域貢献の改革の指針にして行きたい。

## 所在地

### 法人本部・大学健康福祉学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町37 - 1

TEL 027 - 352 - 1290 FAX 027 - 353 - 2055

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp/uhw>

### 大学看護学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町501

TEL 027 - 352 - 1291 FAX 027 - 352 - 1985

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp/kango>

### 大学薬学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町60

TEL 027 - 352 - 1180 FAX 027 - 352 - 1118

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp/yaku>

### 短期大学部

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町501

TEL 027 - 352 - 1291 FAX 027 - 352 - 1985

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp/vio>

### 高崎高等学校

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町531

TEL 027 - 352 - 3460 FAX 027 - 353 - 0855

URL <http://www.tuhw-h.ed.jp>

### 附属幼稚園

〒370 - 0033 群馬県高崎市中大類町506 - 1

TEL 027 - 352 - 3461 FAX 027 - 352 - 7180

URL <http://www.takasaki-u.ac.jp/kinder>